

はばただけ！
JTサンダーズ広島

竹田 英司

さて、今回は長崎県島原市でVリーグ開幕を迎えた際、宿泊した雲仙スカイホテルでの、エピソードを紹介させていただきます。



宿舎から試合会場に向かう前に記念撮影



遠征先 心温まる交流

実はおかみさんが大のバレーボールファンということで、従業員の皆さん総出の大歓迎を受けた。食事は心のもった母の味で、温泉も素晴らしく、日本全国を遠征している選手たちも「ここの食事はうまい！」と喜んでいました。宿のお孫さんを小野寺太志選手が抱きかかえた時は、おかみさんが涙ぐんで感激されていた。

出発の朝、おかみさんは必死に涙をこらえながら、「ワールドカップ（W杯）で活躍した小野寺選手にもうすぐ会える、と毎日指折り数えてお待ちしていました。でも今は選手みんなの大ファンです。もうJTの選手たちのお世話をできないのが本当に寂しい」とおっしゃった。そして私に「私ができない分も、選手のお世話をよろしくお願いします」と深々と頭を下げられた。

また島原では、このコラムを愛読しているという九州在住の方から手紙をいただき、記念写真まで求められた。当然、選手たちから冷やかされたが、手紙には「いつも選手を支えてくださり、ありがとうございます」と書かれてあった。あらためてマネジャーの重責と喜びを感じた瞬間であった。

（JT広島マネジャー）